

2015年 天溪「花のカナディアンロッキー 9日間」

第1部

「花のカナディアンロッキー 9日間」を7月7日～7月15日に行いました。

カナディアンロッキーの起点、バンフに着くと辺りはなぜか霞がかかり連山はぼんやりとしていました。聞くところによればロッキーを隔て西側に位置するブリティッシュコロンビア州で1週間ほど前に落雷が原因で山火事が120数件発生したとのこと。事の真相はさて置き、アルプスに続きこちらでも晴天・高温・乾燥が続いていた様です。



(エディスキヤベル 7/9日)

○ジャスパー

今年は若干スケジュールを変更し、初日にアイスフィールドパークウェーを北上してコロンビア大氷原の雪上車観光。その後近くのパーカーリッジをハイキング、更に北上してジャスパーへ。翌日はエンジェル氷河が目近に迫るエディスキヤベルをハイキング。森林限界を越え第三展望台へ、さらに登ると360度の景色広がりました。この日は風向きからか霞が取れ、強い紫外線が降りそそぐ素晴らしい晴天。麓のジャスパーは34度迄気温が上がった様で、恐らくこの日のレコードになると思われます。



(第三展望台上部 7/9日)





○センチネルパス

何時もの様にレイクルイーズに立ち寄りモレーンレイクへ。近年税金の安さやオイルマネーの流入でカルガリーの人口は増え続け、それに伴い湖の駐車場も週末になると溢れるほどの混雑ぶり。モレーンレイクからテンピークスを見上げれば雲一つ無いご機嫌な快晴。今年は少人数の参加者と相まってラーチバレーを過ぎ、センチネルパス迄一気に登ってきました。暑い日が続いているせいかアネモネ、チョウノスケ草は既に終わり、変わってアーニカ、インディアンペイントブラシが所狭と咲いていました。アーニカは日本で言うウサギ菊の仲間、昔この地では擦過傷の薬草として使っていたとか。



(センチネルパス 7/10 日)



次回は「花のカナディアンロッキー」 第2部 スコーキ編をお届けします。